

# 平成 30 年度 進路指導専門委員会研修会 報告

平成 30 年 11 月 14 日(水)午後  
市民会館うらわ ホール

## <講演会>

講演会はリクルートマーケティングパートナーズ・キャリアガイダンス編集長である山下真司氏による。「動き出した教育改革 わが子の進路選択にどう向き合うか ～20 年後の社会を生き抜く人材となるために～」

2020 年から入試は明確な答えがある入試から明確な答えがない入試へと変わる。

今の高校一年生に求められる「確かな学力」として

1. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
2. 自ら課題を発見し解決に向けて探求し成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力
3. 基礎となる「知識・技能」の習得

があげられる。

又、学部や学科が多様化について

- ・ 学問名から学ぶ内容からイメージできない
- ・ 学問名が同じでも学び方が違う

・ 組み合わせさせて複雑になり、選びにくいという中でも後悔しない学校選びは大学や専門学校をよく知ることが大切である。



進学先を選ぶ際のポイントは

- ・ 学部・学科・コースの内容をしっかりと確認する。
- ・ 学校での学び方やどんな力が身に付きそうか確認する。
- ・ 学科が求める人材像を理解する。

大学・短大・専門学校生の中退者数が年間約 8 万人という状況の中、この様な事にならない様に親としてもフォローしていきたいと感じた講演会でした。

## <各校発表>

進路指導について 4 校が発表を行いました。

### 庄和高等学校 「入れる進路先から、入りたい進路先へ」

教育目標は「国際社会に目を向け地域に貢献し、社会で活躍できる人材を育成する」

- 1年 職業を知る座談会
- 2年 進路分野別見学会、卒業生による進路説明会
- 3年 分野別ガイダンス(大学・短大・専門学校・看護・医療・就職・公務員)

教育課程も生徒のニーズに合わせたものに変更していく様です。又、今年度より「学校・地域WIN-WINプロジェクト」という地域活性化に向けた取り組みを行っています。

## 人間向陽高等学校 「ひたむきに おおらかに たくましく」～全校生徒を支援するPTA～

本部役員・後援会の他に3つの委員会がある

- 1. 文教委員会 大学・専門学校見学会を行っている
- 2. 生活委員会 植栽とあいさつ運動を行っている
- 3. 広報委員会 広報誌発行を行っている

進路指導としては3年から文系・理系に加え、看護・医療・栄養系を設置されている。

## 上尾鷹の台高等学校「志、高く 思い、深く 夢、羽ばたく」ために、～PTAと進路指導～

地域に愛され、生徒に寄り添い、生きる力を育む学校を目指し、教育活動の更なる充実に取り組んでいる。

保護者対象に行われた「進学に必要な費用と学費サポート制度について」というテーマでは、奨学金や教育ローンについて詳しく解説されていました。

又、ユニークな試みとしては、平成19年に学校に「ようよう」という鷹のマスコットが生まれ親しまれています。

## 深谷高等学校 ～時代とともに変化する進路指導への理解を深める～

ラグビー部、バレーボール部の活躍が目覚ましい学校です。

地域交流を充実させるために、小学生とのスポーツ交流事業として、陸上部、ラグビー部、サッカー部、女子バスケットボール部の生徒が小学生に指導を行っています。

「保護者力」という興味深い講演会を保護者対象に行っていました。



各校それぞれ特色があり、PTAの活動においても感心する事がありました。とても有意義のある研修会でした。